

- PPEは、使用毎に行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは製品の使用期間を通し、12 ヶ月ごとの点検および特殊な状況での使用後の点検を行うことをお勧めします。
- PPEの点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。点検に関する資料はペツルのウェブサイト PETZL.COM からダウンロードできます

アサップ

B71 および B71AAA



1. 製品履歴の把握

異常な劣化が認められる PPE は、詳細点検を受けるまで隔離する必要があります。

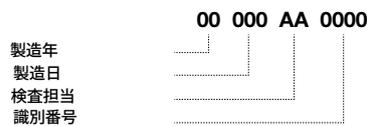
ユーザーは以下の事を行う必要があります：

- 使用状況に関する正確な情報を記録する - PPE に対して生じた特殊な状況を記録する
(例：用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等)

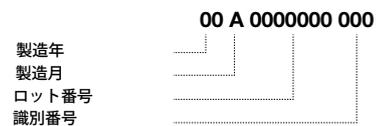
2. 予備的観察

個別番号と CE マークが付いていることおよび判読できることを確認してください。
備考：製品記載の個別番号のコード体系は変更されています。コード体系は 2 種類あります。それぞれのコード体系は以下を参照してください

コード A:



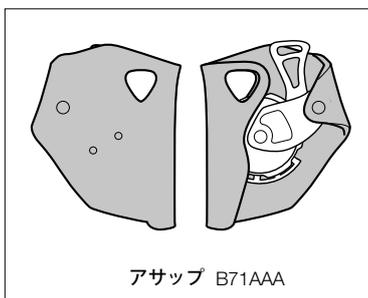
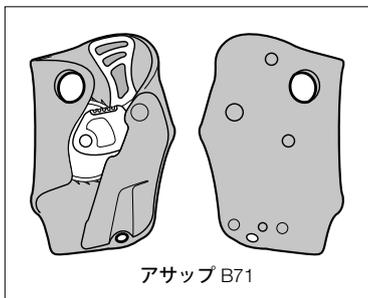
コード B:



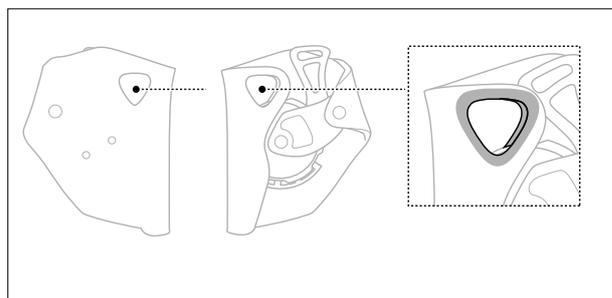
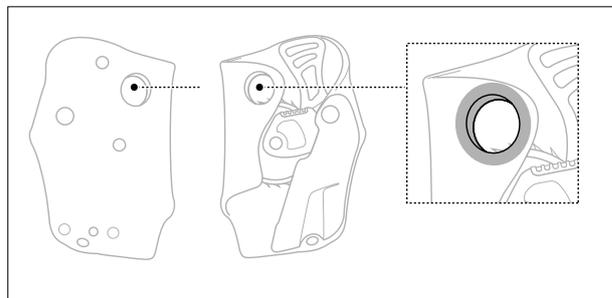
耐用年数を超えていないことを確認してください。
新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

3. フレームの点検

• フレームの状態 (傷、変形、ひび、腐食など) を確認してください。

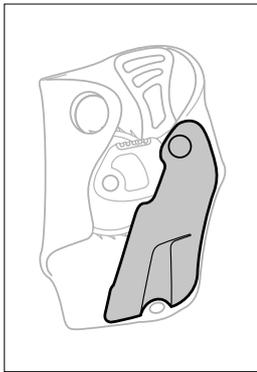
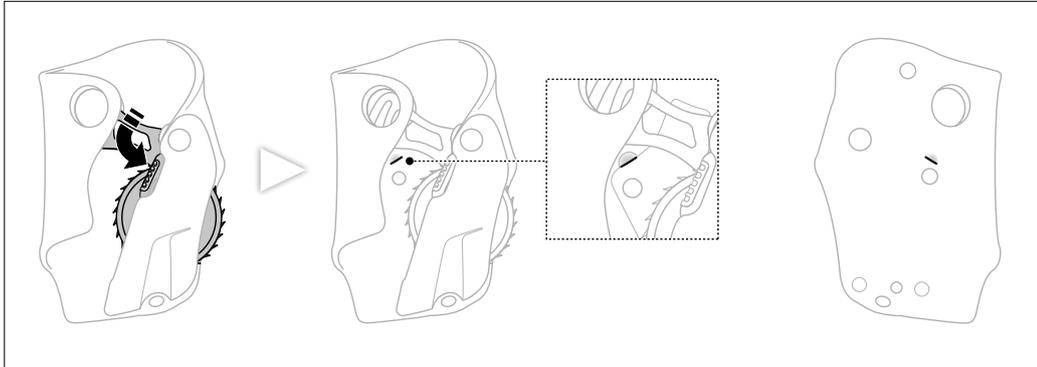


• アタッチメントホルルの縁の状態 (傷、変形、ひび等は墜落を停止した可能性を示します) を確認してください



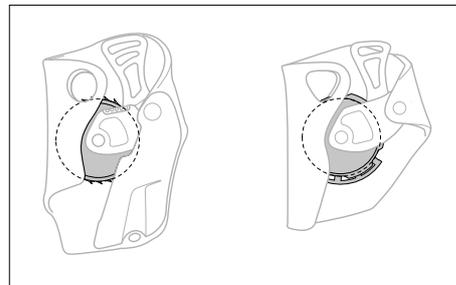
3. フレームの点検

- アサップ B71 に限る:
- ホイールストッパーの状態 (傷、変形、ひび等は墜落を停止した可能性を示します)を確認してください。保護カバーの状態を確認してください。

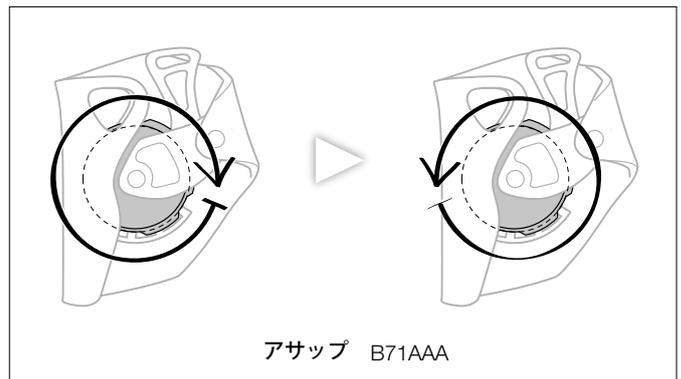
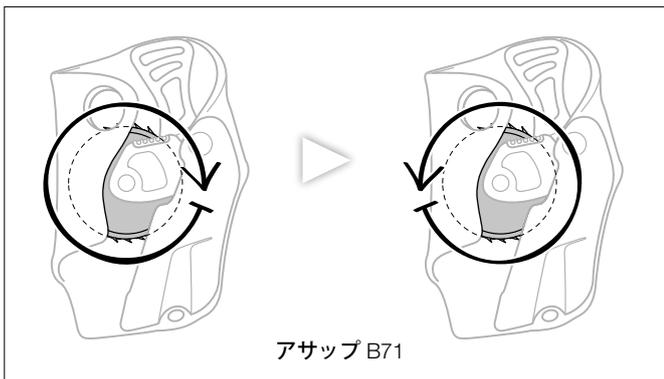


4. ジャミングローラー (ホイール) の点検

- ジャミングローラーの状態 (傷、変形、ひび、腐食など)を確認してください。
- 歯が欠けていないことを確認し、その磨耗具合を点検してください。ジャミングローラーが汚れていない状態にしてください。必要に応じて、ブラシで清掃してください。
- 溶剤を塗布して細いブラシを使用することも有効です。ジャミングローラーの内部に液体が入らないようにしてください。



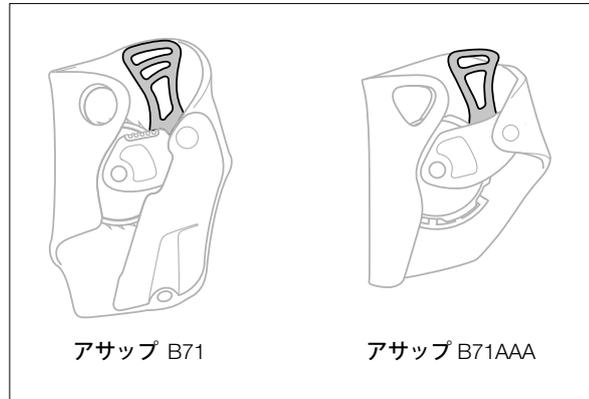
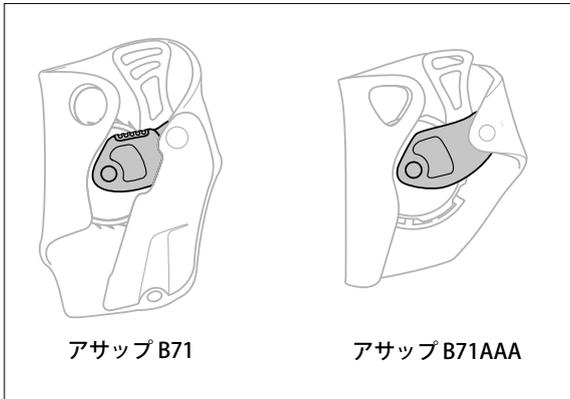
- ジャミングローラーの回転を確認してください。
- 両方向にジャミングローラーを1回転させて、ひっかかりがなくスムーズに動くことを確認してください。



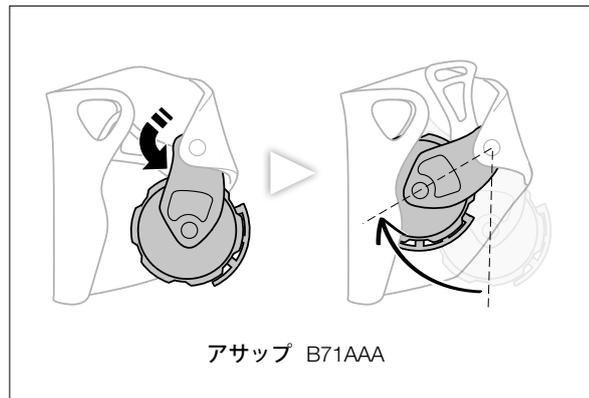
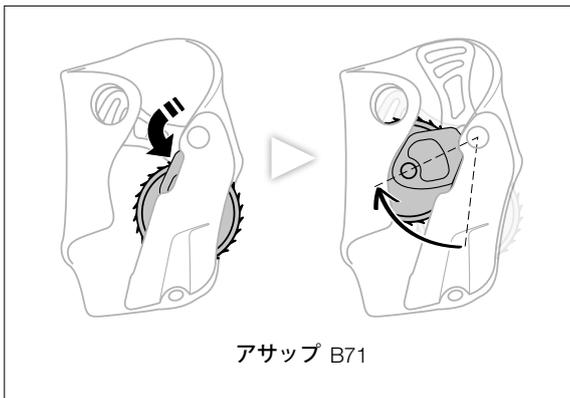
5. アームおよびセーフティキャッチの点検

• アームの状態 (傷、変形、ひび、腐食など) を確認してください。

• セーフティキャッチの状態 (傷、変形、ひび等は墜落を停止した可能性を示します) を確認してください。

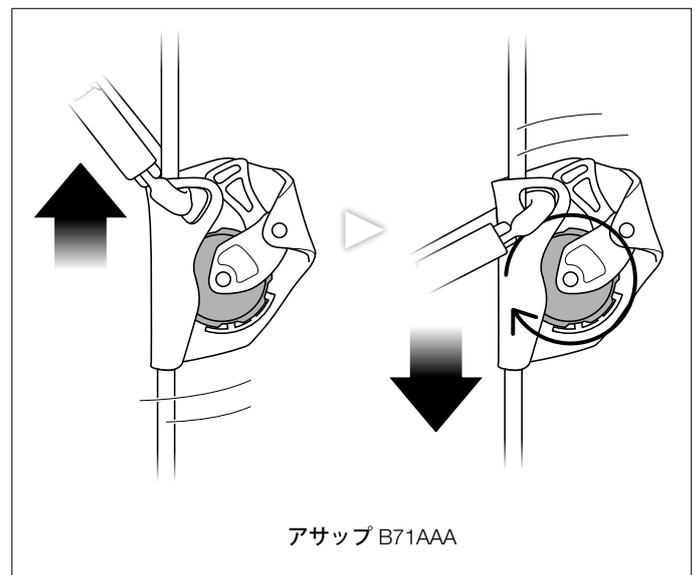
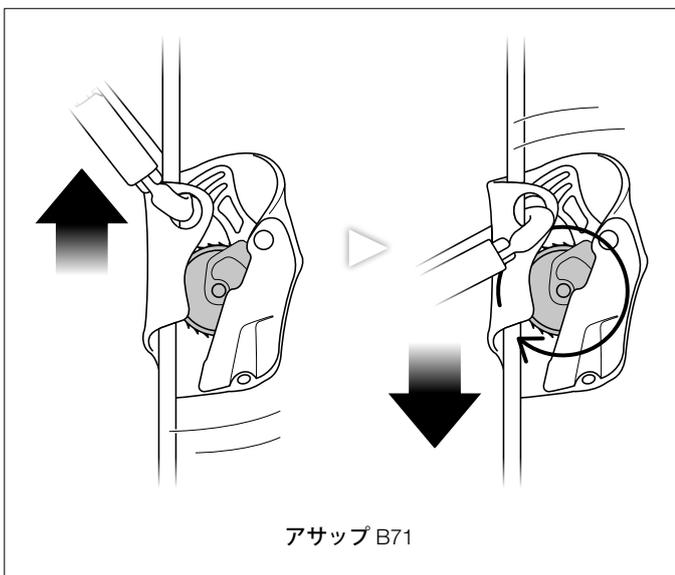


• アームの Springs の戻りを確認してください。



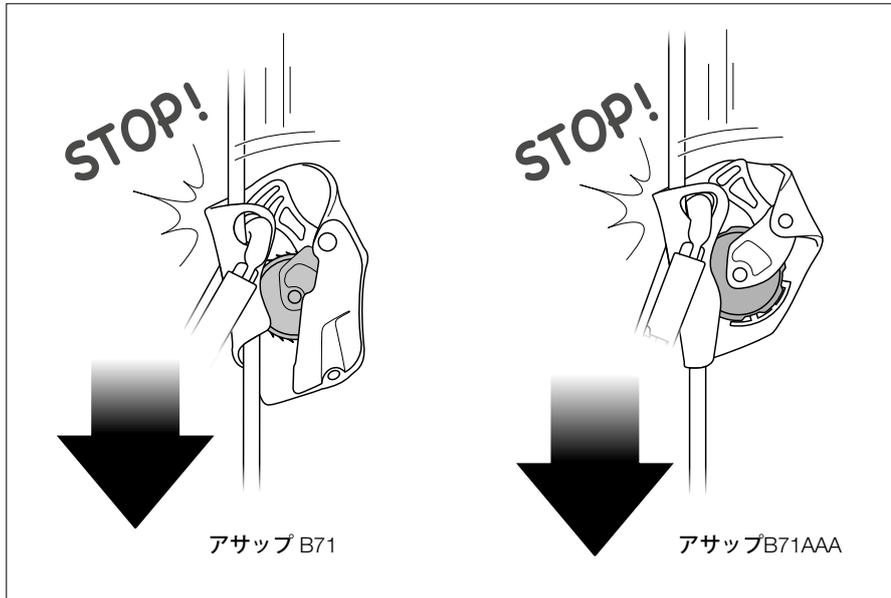
6. 機能の確認: ロープ上での動き

• アサップをロープにセットして、両方向に適切に動くことを確認してください。

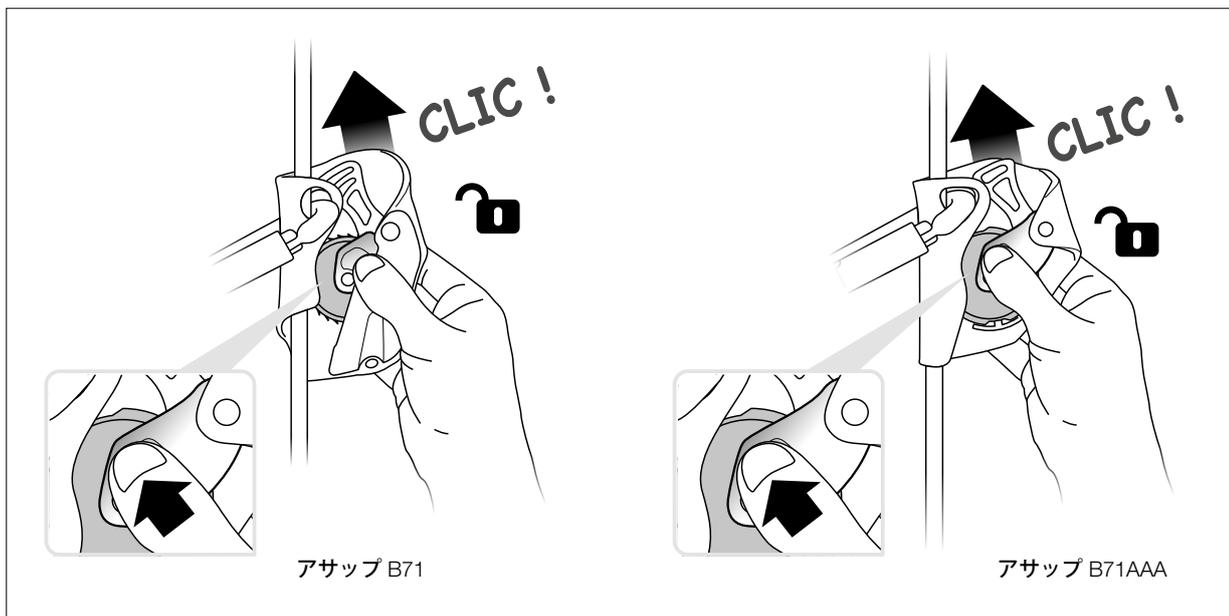


7. 機能の確認: ロックおよびロックの解除

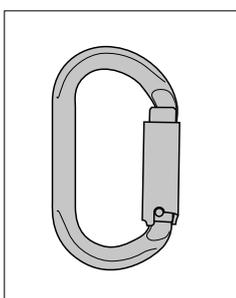
・アサップをロープにセットして、下方(墜落の方向)に勢いよく引いた際に適切にロックすることを確認してください。



・ロックした後、正常に解除できることを確認してください。



8. コネクター『オーケー トライアクトロック』の状態の確認



・コネクターの点検については、そのモデルの点検フォームを Petzl.com から参照してください。